



2017年4月19日

**下糸自動供給装置で生産性を向上  
入力機能付き電子サイクルマシン(全回転釜仕様、下糸自動供給装置付き)  
「AMS-224EN4530R/AW-3」を新発売**



JUKIは、下糸を自動で供給する機能で、生産を中断させていたボビン交換作業をなくし生産性を向上できる、入力機能付き電子サイクルマシン(全回転釜仕様、下糸自動供給装置付き)「AMS-224EN4530R/AW-3」を、国内は3月21日より、海外は4月21日より発売します。

電子サイクルマシンは、パネルに記憶させたパターン通りに自動で縫製を行うマシンで、カーシートやエアバッグの縫製、カバンの持ち手部分の縫製などを行うマシンです。

当機は、JUKI独自の“下糸自動供給装置”を搭載したマシンです。通常は下糸がなくなると、マシンテーブルの下に潜り、予め用意しておいたボビンと交換する作業が発生します。特に、カーシートやカバンの縫製で使用する糸は太いため、巻き量が限られ、頻りにボビンの交換作業が発生します。また、縫い目がデザインにもなっているため、縫製途中で下糸がなくなった時点で不良品となり、素材を無駄にしまいます。

当機は、下糸が1パターン分以下の残量になると、次の素材のセットの最中に、自動でボビン交換を行います。JUKI独自の“下糸自動供給装置”は、縫製中に残糸の除去、下糸巻き、ボビンへの糸掛けを行い、下糸がなくなるとボビンの取り出しと取り付けを行います。人が行う一連の作業を自動で行うため、生産性を向上することができます。

当社は、生産性を向上できる当機をラインナップに加え、自動化システムと連携させて、お客様工場の生産性向上、省人化、脱技能化、働き易さ、品質向上などの課題を解決し、最適な工場作りをお手伝いさせていただく「JUKI Smart Solutions」のご提案を進めてまいります。

## ◆特長

### ●JUKI独自の下糸自動供給装置

- ・自動で下糸交換を行うため、オペレータが下糸交換の度に、ミシンテーブルの下に潜る必要がなく、肉体的疲労が軽減されます。
- ・オペレータは、下糸不足を気にすることなく作業に集中できます。また、使用するポビンケースも2個のため、下糸張力管理などが容易になります。
- ・下糸交換時間は約4秒で、次の素材のセット中に自動で交換を行うため、糸交換のダウンタイムがありません。

### ●下糸定量繰り出し機構により無駄の排除

- ・下糸定量繰り出し機構により、ポビン交換時に残糸除去長さを計測し、最適な下糸量を巻くため、糸の無駄が発生しません。

### ●ワイドな縫製エリア

- ・縦300mm×横450mm のワイドな縫製エリアで、カバンの持ち手付け、小物パーツの多数個取り、靴・スポーツシューズのパーツ付け(左右1足分)や自動車内装(カーシート、エアバッグ)など、様々な用途に対応します。
- ・縫い始め、縫い終わりの瞬間加速、瞬間減速、糸切り速度の高速化によりサイクルタイムが向上しました。

### ●縫い品質の向上

- ・全回転釜により、カバンや皮革製品で求められる柔らかな風合いの縫い目を実現します。  
中釜押えは、左右方向に加えて前後にも調節ができるため、針番手に合わせて正確な位置合わせができます。
- ・JUKI独自のアクティブテンションとプログラム中押えで、素材に柔軟に対応し、高い縫い品質を実現しました。

◆発売日:(日本)2017年3月21日、(海外) 2017年4月21日

### ◆希望小売価格【国内】完成品(消費税抜き)

入力機能付き電子サイクルマシン(全回転釜仕様、下糸自動供給装置付き)

・標準(一体押え)	AMS-224ENHS4530RSW5000#SF	4,902,000円
・2段ストローク付き(一体押え)	AMS-224ENHB4530RSW5000#SD	4,917,000円

#### ■当リリースに関する問合せ先

JUKI株式会社 縫製機器&システムユニット 事業企画部	石橋 信一	TEL:042-357-2375
JUKI株式会社 総務部 総務・広報グループ	林 桐子	TEL:042-357-2398